

条幅規定

成家 木下 美鳳

筆脈、気脈とも流れよく自然にまとめた腕は流石「成家」である。ただ筆と墨の濃さと運筆の速度があつてないのか、線が軽い。やや墨を薄め紙に染み込ませ、線に深味が増せば格調も高くなる。

条幅随意(臨書)

師範正 権藤 陽子

古典をよく観察し、思い切りのよいリズムで、迷いのない線が作品に自信と生命感を与える。樹は熟している。更に上を目指すなら今であろう。安住は衰退の始まり。挑戦こそが未来の希望である。

条幅随意

師範正 尾崎 和葉

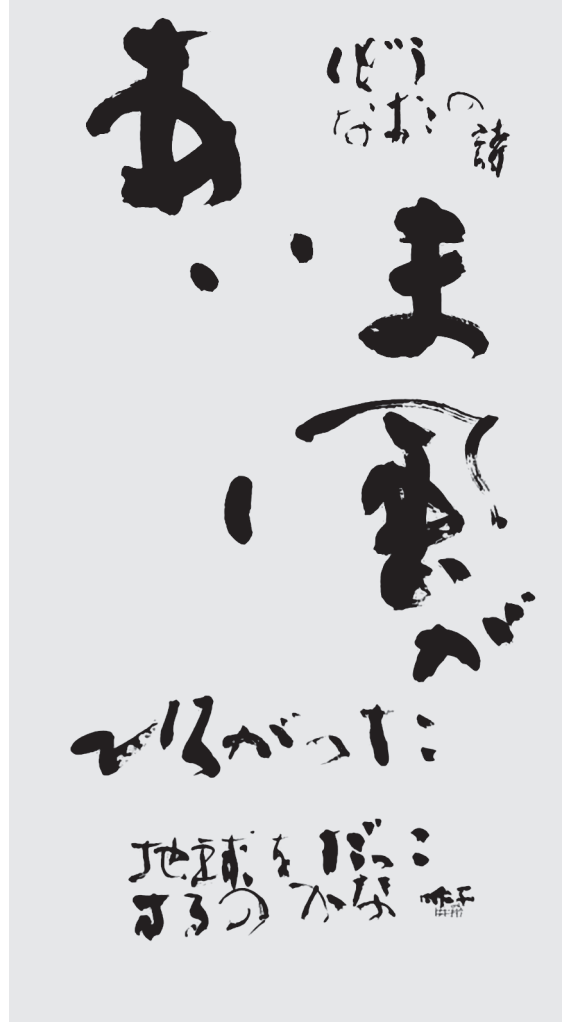
縦書きの作品を三プロックに分けた大胆な構成。日頃の研鑽といろいろなものへの興味がこの現代性豊かな表現を生んだのだと思う。筋肉と同じく感性も鍛えれば答えてくれる。芸術は人間の宝だ。



半紙規定

準五段 福本 真理

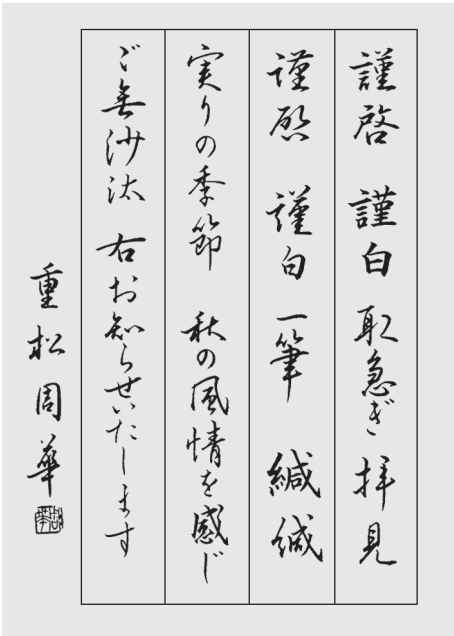
手本を細部までよく観察し、自然な用筆で、流れ・形・余白とも美しくよく練習の出来た作品である。書く枚数が樹の年輪とすると、書くほどに幹は太く大きな実がなるであろう。



半紙随意

師範正 重松 周華

これからの社会、まず必要とされるのは、実用書かもしれない。鍛錬された筆捌きで無理なく纏め上げられた手本とはまた違った気品と個性が光る。個性はチャレンジである。



半折1/2縦

成家 足立 和子

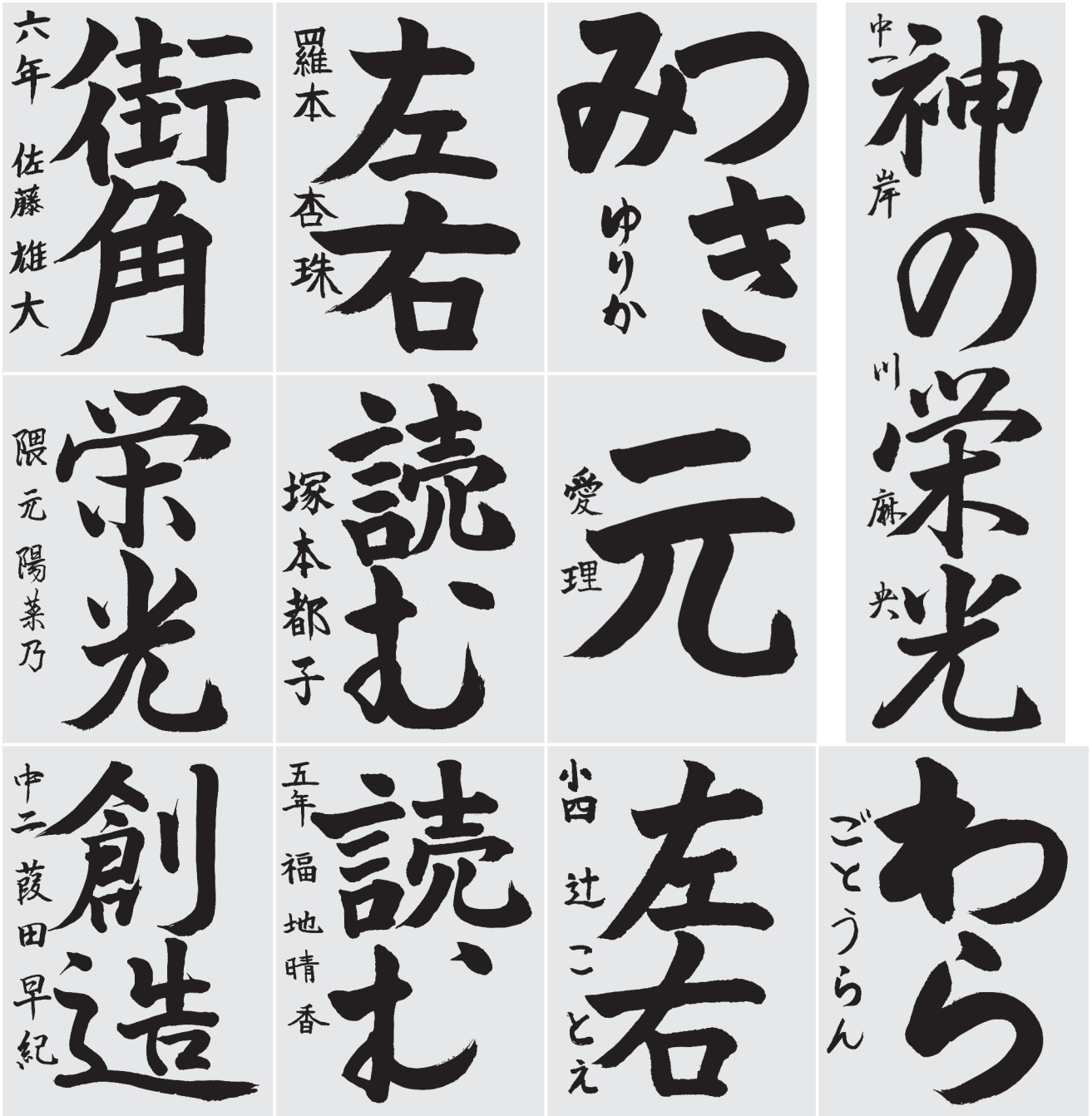
永年、鍛え上げられた感性と豊かなセンスが作品に生命感と躍動感を感じさせてくれる。名前と雅印の細部にわたる気遣いも流石「成家」の作品である。詩文書の醍醐味と楽しさがここにある。



半紙随意(臨書)

師範 松永 美貂

気魄に満ちた筆致で穂先を紙にくいこませ、一気呵成に弾力を活かした躍動感のある線が、作品に重厚感と存在感を増し、張猛龍碑の特徴をよく表現している。次回も期待する。



学生部条幅 (1/4)

中一 特待生 岸川 麻央

行書の流れを自分のものとし、堂々とした運筆で伸びやかに書けています。さすが、特待生の作品です。勉強や部活との両立をこれからも頑張ってくださいね。

小一 準8級 かきはじめからなまえまでとてもじょうずにげんきよくかけましたね。しっかりとれんしゅうのできたりっばなさくひんです。

神 ゆりか

小二 準4級 太田 愛理

半紙いっばいにのびやかに書けています。お手本をよく見ると練習のできた作品です。今後これからもがんばってくださいね。

小四 準3級 お手本をよく見て、名前までとても丁寧い形よく書けています。これからは思い切りのよい線をひけるようにならばいいね。

羅本 杏珠

小四 二段 塚本 都子

伸び伸びとした線で、とても元気よく書けています。名前もすばらしい。さらに上の段位を目標としてこれからはがんばってくださいね。

小五 準三段 お手本を良く見て、漢字と平仮名のバランスも良く、明るく書けています。この調子でさらに上段位を目指して下さいね。

隈元 陽菜乃

小六 準三段 中一 準六段

半紙いっばいに伸びやかに書けています。全体のバランスも良く、名前までしっかりと練習のできた作品です。

中二・三 特待生 書き始めから丁寧な運筆で、集中力を高め流れ良く書けています。特に、名前がすばらしい。さすが、特待生の作品です。

六年 佐藤 雄大

街角

隈元 陽菜乃

栄光

中二 葭田 早紀

創造

羅本 杏珠

左右

塚本 都子

読む

五年 福地 晴香

読む

みつき
ゆりか

愛理
元

小四 辻 ことえ
左右

中一 岸川 麻央
神の栄光

ごとうらん
わら

硬筆部最優秀作品

(9月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

もくずしよいは、
はさみで、かいそ
うなどを、小さく
きる。ことがで
きる。やのひな

朝、わたしのしご
とは、とうふう園
の中を見回ると
とからはしまる。
井上 瑠石

身の回りにはさまさま
なポスターがあります。
作られた目的を考えて
みんなが話しましょう。
野田祐佳

アファガニスタンの子ども
たちはみんな勉強が大好
きだ。先生の言葉を聞いた
いとじつと前を見ている。
齋藤 翠

アファガニスタンの子ども
たちはみんな勉強が大好
きだ。先生の言葉を聞いた
いとじつと前を見ている。
大月 悠生

ベッドに起き上がると、紙が
あごをかすった。感じよくが、ま
だ残っているような気がした。
わたしは、もう一度ポスターを
見に行くことに決めた。
山崎 結月

ベッドに起き上がると、紙が
あごをかすった。感じよくが、ま
だ残っているような気がした。
わたしは、もう一度ポスターを
見に行くことに決めた。
山下 瑞葉

そのお魚がまた上からもとって
きました。今度はゆつり落ち着
いて、びれもおも動かさず、ただ水
にだけ流されながら、お口を輪の
ように円くしてやって来ました。
工藤 絵梨夏

図書委員の集まりがあったせいで
遅くなった。のろのろと靴を履きか
えていると、校庭からサッカー部の
かけ声が聞こえてきた。もう九月
というのに、昨日も真夏日だった。
中嶋 良々

図書委員の集まりがあったせいで
遅くなった。のろのろと靴を履きか
えていると、校庭からサッカー部の
かけ声が聞こえてきた。もう九月
というのに、昨日も真夏日だった。
向井 嘉音

いまや情報はあふれ、手早く解答を
得られる時代、不思議の感性が乾い
て疑問そのものが減りつつある。朝永
振一郎は教師の役目を生徒を知識
で満足させないことだと言ひ残した。
津村 桂扇

毎日は異なる。暑く、暑く、暑い。いよいよ、
昨日、道路脇の木の木、いつの間にか、小葉が
青い実をつけているのを見つけた。さう
ずつ季節は進んで、まもなく、
今月、博多湾での花火が開催されるよう
です。今、全国から有名な花火師が、暑い、音に
あふれる、演舞が見どころか、
酷暑の夏、たが、暑く、暑い、音に告げる
良、夜、なると、まもなく、
苗 霞

やの ひな
小一 準7級
マスいっぱいにと
てもげんきよ
くかけましたね。
なまえもとても
じょうずです。
おけいこのたの
しさがつたわっ
てきますよ。

井上 碧
小二 準3級
一字一字お手本
をよく見て、い
つしようけんめ
いに書けたすば
らしい作品です。
むずかしい漢字
や名前もとても
じょうずです。

野田 祐佳
小三 準3級
書き始めから名
前まで集中し、
一字一字形よく
ていねいに書け
ています。さすが
上位有段者の作
品です。今後さ
らに期待します。

齋藤 翠
小四 準三段
ペンを上手に使
って、お手本と
見間違うほどと
ても上手に書け
ています。さら
に上の段位を目
指してこれから
もがんばってね。

大月 悠生
小四 準二段
お手本をよく見
て、一字一字ね
いに形よく書け
ています。ペン
を上手に使い、書
き始めから名前
までしっかりと
書けた作品です。

山崎 結月
小五 準四段
お手本の細かな
所までよく観察
し、とても上手
に書けた作品で
す。ペンの使い
方や漢字と平仮
名のバランスも
見事です。

山下 瑞葉
小五 三段
お手本をよく見
て、一生けん命
に書いています。
ペンの持ち方や
姿勢に気をつけ
ると、更によ
く期待大！

工藤 絵梨夏
小六 五段
書き始めから名
前まで集中力を
切らさず、ペン
を上手に使用
して、伸びやかに書
けています。更
に上段位を目指
して頑張ってください。
期待大！

中嶋 良々
中学 六段
大人顔負けのペ
ン捌きで、完成
度の高い作品が
書けています。
この調子で、特
待生を目指し
て頑張ってください。
期待大！

向井 嘉音
中学 四段
お手本を良く観
て、落ち着いた
筆致で名前まで
形よく明るく書
けています。漢
字と平仮名のバ
ランスも見事な
作品です。

津村 桂扇
一般 師範正
気のこもった強
い線で、漢字と
平仮名をバラ
ン良く書かれ、
ス良く書かれ、
明るく纏められ
た点に腕の確か
さを感じる作品
です。

宮崎 茜霞
一般 六段
優しい音楽が聴
こえてくるよう
な自然な流れが
見事です。抑揚
のきいた澄んだ
線と無理のない
ペン捌きが見事
な作品です。